

6-3 クイックマスクの表示色を変更する

初期設定では、表示色は、赤色の不透明度50%（半透明）になっているが、色の種類や濃度はユーザーが任意に設定できる。赤いリンゴや赤い服などを選択する際には、標準設定のままでは、色の違いは分かりにくい。ここでは、表示色の変更方法と不透明度の変更方法を説明する。

表示色を変更する



元画像



クイックマスク表示
表示色が標準設定の状態
(R: 255、不透明度50%)



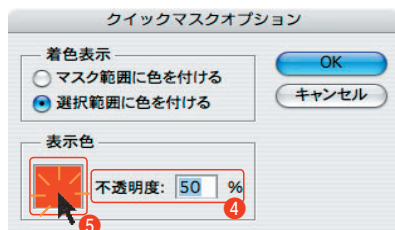
クイックマスク表示
表示色をカスタマイズ



① ツールボックスから「クイックマスクモード」ボタンをクリックして、画像描画モードからクイックマスクモードに切り替える。



② さらに「クイックマスクモード」ボタンをダブルクリックする。



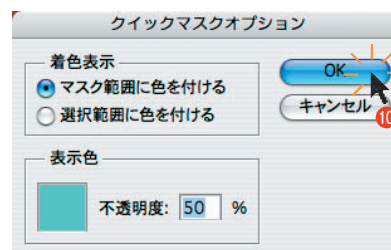
③ 「クイックマスクオプション」の設定画面が表示される。
④ 表示色の濃度を変更したい場合は、「不透明度」に数値を入力する。
⑤ 表示色の色をダブルクリックする。



⑥ 「カラーピッカー」という色選択の設定画面が表示される。
⑦ ここでは赤系以外の色をクリックする（右の入力欄に色の数値を入れてもよい）。



⑧ [OK] ボタンをクリックする。



⑨ 「クイックマスクオプション」の設定画面に戻る。
⑩ [OK] ボタンをクリックする。



⑪ 表示色が変更された。

◆ワンポイント

不透明度は50%以下にすれば下の画像が見やすくなる。100%にすれば下の画像は見えなくなるが、範囲の境界を確認するには便利だ。